



公益財団法人

東北活性化研究センター

令和3年度

# 事業報告会

日時

2022年 3月18日(金) 14:00～16:00

会場

TKPガーデンシティ仙台  
仙台市青葉区中央1-3-1 AER30階

YouTube

ライブ配信あり

定員

会場参加：50名（定員※になり次第締め切り）  
参加費無料

※YouTube視聴に人数制限はありません

## プログラム概要

### 第1部 新しい働き方「副業・兼業」がもたらすポストコロナの地方創生 [14:05～]

#### 事業報告①

副業・兼業による新たな人材・人口還流方策

—ニューノーマルにおける都市部人材と東北圏企業の意識調査から—

調査研究部 主任研究員 伊藤 孝子

#### 講演

### 月3万円の報酬で、鳥取県はなぜ大都市圏から人材が呼べるのか？

地元企業に活力、「とっとり副業・兼業プロジェクト」

講師 松井 太郎 氏

とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点戦略マネージャー  
株式会社あきんど太郎 代表取締役店主



[講師略歴]

大阪府出身。ソフトバンクを経て、2016年から現職。

地方版ハローワーク「鳥取県立ハローワーク」の無料職業紹介機能と「プロフェッショナル人材戦略拠点」の人材スカウト機能を組み合わせた全国初のビジネス人材誘致プラットフォームを活用し、2019年に「とっとり副業・兼業プロジェクト ～鳥取県で週一副社長～」を立ち上げ、高度な専門性や豊富な経験を有する都市部大企業のビジネス人材等を副業・兼業や移住就職等により県内企業へ数多く誘致。

また、2017年には鳥取銀行との共同出資により、鳥取県八頭町の「隼Lab.」（旧：隼小学校）に地方創生の総合商社「あきんど太郎」を設立。事業承継を活用して若手経営者を100人創出する「あきんど百人計画」を推進。

### 第2部 東北圏企業のデジタル化推進とその先にあるDXを目指して [15:15～]

#### 事業報告②

東北圏の産業分野におけるデジタル技術活用に関する実態調査

～中堅・中小企業におけるデジタル化推進に向けて～

調査研究部 専任部長 矢萩 義人

#### 企業の取組事例紹介（株式会社IBUKI）

上記の報告において先進的な事例として取り上げた企業様にご登壇いただき、その取り組みをより詳しくご紹介いたします。（株式会社IBUKI システム開発チーム チームリーダー 林 孝之 氏）

主催：公益財団法人東北活性化研究センター

後援：一般社団法人東北経済連合会

活性研HP、E-MAIL、FAX、からお申込みできます

活性研HP : <https://www.kasseiken.jp/>

E-MAIL : [soumu@kasseiken.jp](mailto:soumu@kasseiken.jp)

FAX : 022-225-0082

本報告会は、日頃より当財団を支えていただいている皆様方に活動の概要をご報告することで、ご理解・ご支援を賜る目的で定期的に開催しているものです。

申込期限：令和4年3月14日（月）

皆様方の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

## 令和3年度 事業報告会 参加申込書

会社名 団体名	TEL - -		
	※個人でのお申込みはお名前をご記入ください FAX - -		
所在地			
申込担当者	氏名	部署等	連絡先 (E-MAIL)

参加形式	※ご希望の参加形式の□に✓をつけてください 「会場参加」はご来場される全員のお名前、 「YouTube視聴」は配信用URLの送付先 (E-MAIL) をご記入ください	
<input type="checkbox"/> 会場参加 ( 名)	ご来場者お名前①	ご来場者お名前②
	ご来場者お名前③	ご来場者お名前④
	ご来場者お名前⑤	ご来場者お名前⑥
<input type="checkbox"/> YouTube 視聴 ( 名)	配信用URLの送付先 (E-MAIL) @	

お問い合わせ先
---------



公益財団法人 東北活性化研究センター 企画総務部

TEL : 022-225-1426

FAX : 022-225-0082

E-MAIL : [soumu@kasseiken.jp](mailto:soumu@kasseiken.jp)



東北活性研の活動に関するお知らせなどを配信いたします。ご登録はこちら

### 東北活性研メールマガジン

メールマガジン配信中！

東北活性研の活動に関するお知らせなどを配信しております。

ぜひご登録をお願いいたします。活性研HPからの登録も可能です

※今回お申込みをいただいた方にもお送りさせていただきます。

